

平成30年中の江別警察署管内人身交通事故発生状況（概数）

1 交通事故発生状況

	平成30年中	平成29年中	前年比
発生件数	214	266	-52
死傷者数	279	343	-64
(うち死者数)	2	1	+1
(うち傷者数)	277	342	-65

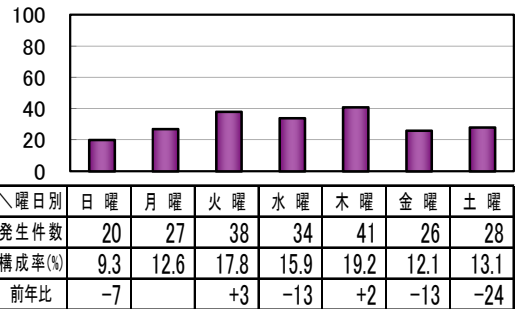
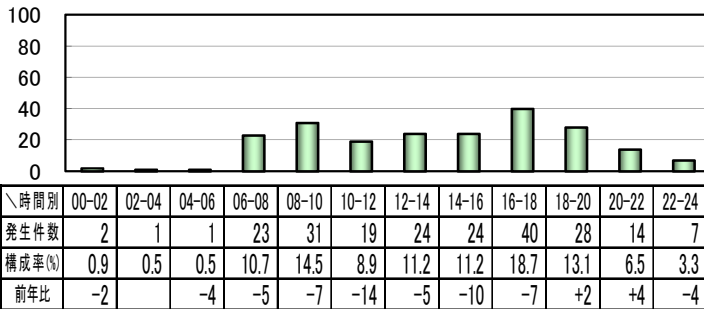
江別警察署における平成30年中の人身交通事故発生件数は214件で、前年と比べ52件減少した。
死者数は2人で、前年と比べ1人増加した。
傷者数は277人で、前年と比べ65人減少した。

2 交通事故の主な特徴

(1) 時間別、曜日別

発生時間別では、16～18時が40件(18.7%)で最も多く、次いで8～10時が31件(14.5%)であり、通学・通勤時間帯に多く発生している。

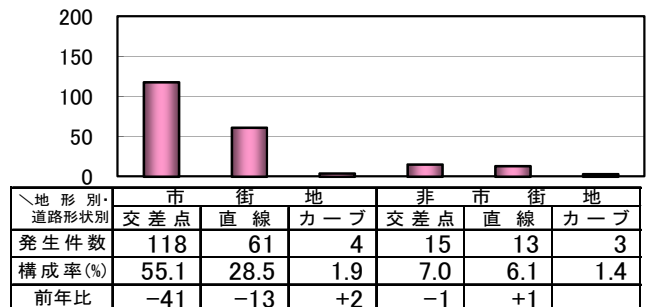
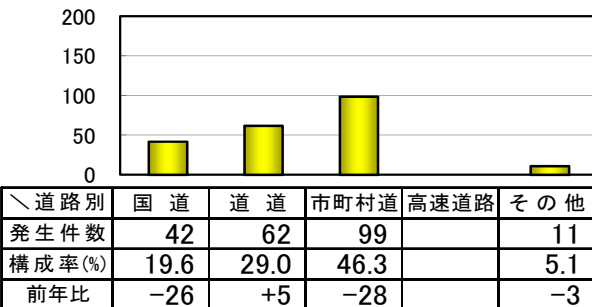
曜日別では、木曜日が41件(19.2%)で最も多い。



(2) 道路別、地形別・道路形状別

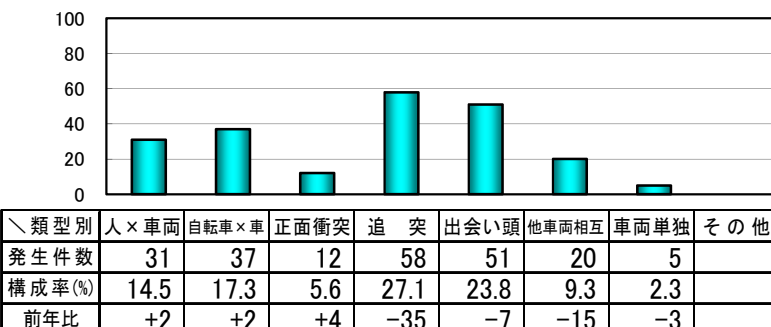
道路別では、市町村道が99件(46.3%)で最も多い。

地形別・道路形状別では、市街地交差点が118件(55.1%)で最も多い。



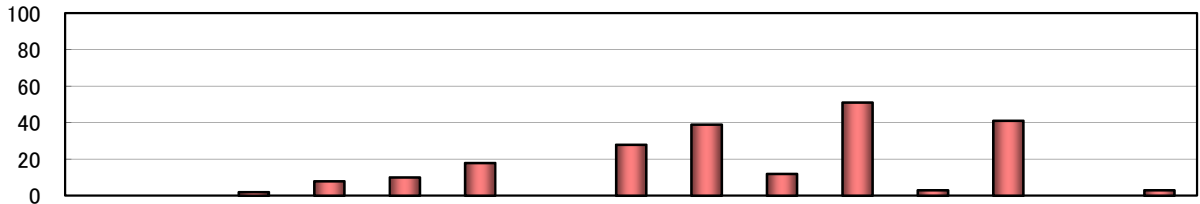
(3) 事故類型別

事故類型別では、追突が58件(27.1%)で最も多く、次いで、出会い頭の51件(23.8%)である。



(4) 第1当事者の違反別

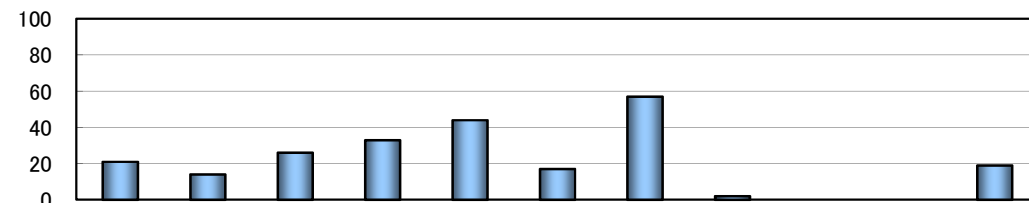
第1当事者の違反別では、安全不確認が51件(23.8%)で最も多く、うっかり・ぼんやり型の事故が多い。



違反別	酒酔い	最高速度	追越し等	歩行者妨害	信号無視	一時不停止	過労運転	安全運転義務違反	その他	内飲酒関係			
発生件数			2	8	10	18		28	39	12	51	3	41
構成率(%)			0.9	3.7	4.7	8.4		13.1	18.2	5.6	23.8	1.4	19.2
前年比		-2		+4	-8	+3		-7	-21	-9	-4	+1	-8

(5) 第1当事者の年齢別

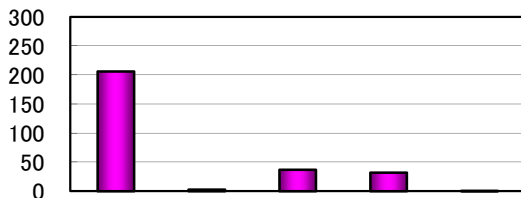
第1当事者の年齢別では、65歳以上が57件(26.6%)で最も多く、高齢者運転者の交通事故が目立つ。



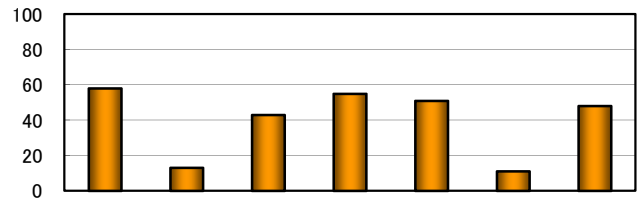
年齢別	運転者							歩行者自転車	その他不明等	運転者内75以上
	25未満	25~29	30歳代	40歳代	50歳代	60~64	65以上			
発生件数	21	14	26	33	44	17	57	2		19
構成率(%)	9.8	6.5	12.1	15.4	20.6	7.9	26.6	0.9		8.9
前年比	-6	+1	-16	-8	-2	-11	-8	-1	-1	-5

(6) 死傷者の状態別、年齢別

死傷者の状態別は、自動車乗車中の傷者が206人(73.8%)で最も多い。年齢別では、25歳未満の傷者が58人(20.8%)で最も多い。



状態別	自動車乗車	二輪車乗車	自転車	歩行者	その他
死傷者数	206	3	37	32	1
構成率(%)	73.8	1.1	13.3	11.5	0.4
前年比	-68	-68	+2	+2	



年齢別	25未満	25~29	30歳代	40歳代	50歳代	60~64	65以上
死傷者数	58	13	43	55	51	11	48
構成率(%)	20.8	4.7	15.4	19.7	18.3	3.9	17.2
前年比	+5	-13	-23	-17		-9	-7

3 交通事故防止ワンポイントアドバイス

平成30年中の江別警察署管内の人身交通事故の発生状況は、発生 214件(前年比-52) 死者 2人(前年比+1) 傷者 277人(前年比-65)

と発生件数、傷者数は大幅に減少しました。

江別署管内で発生した人身交通事故の特徴は、

- 8~10時、16~18時の通学通勤時間帯に多く発生している。
- 市街地交差点での発生が全体の約6割を占めている。
- 事故類型は、追突が最も多い。
- 安全不確認等のうっかり・ぼんやり型の事故が多い。
- 第一当事者の年齢別では、65歳以上が最も多く、高齢運転者による交通事故が目立つ。

です。

発生件数、傷者数自体は減少しましたが、中には、一歩間違えれば重大事故に発展するおそれのあった交通事故も多く含まれています。

交通事故は、決して他人事ではありません。

一人一人が安全運転を心がけ、交通事故を抑止しましょう。